

あんぜんだより

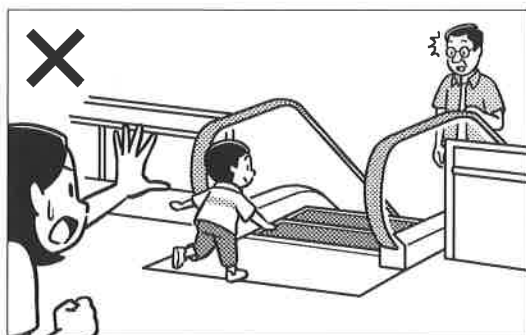
監修 全国学校安全教育研究会/東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生



エスカレーターに乗る時に 気をつけることを確認しましょう

駅や商業施設などでエスカレーターに乗ることも、子どもにとっては楽しい体験です。しかし、間違った乗り方をすると、自分自身だけではなく、周りの人も巻き込んだ事故につながります。正しく安全な乗り方を身につけ、実践していくようにしましょう。

エスカレーターに のる ときには



かならず おとなのひとと いっしょに のろうね。そして のって いる あいだは たちどまって しようね。あるいたり あそんだり すると あぶないから やめようね。

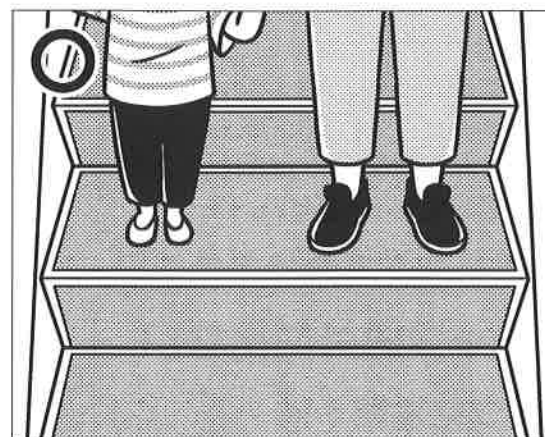
保護者の方へ エスカレーターは必ず大人と一緒に手をつなぎ、静かに立ち止まって乗らしましょう。乗り降りの時には足元をよく確認してください。乗っている間、つないでいない方の手は、手すりのベルトをつかみます。ステップに描かれた線の内側を、できるだけ中央に寄って立ちます。ゴム製の長靴などはステップと側面との間に巻き込まれやすいので、特に注意してください。手すりに寄りかかったり、身を乗り出したりしてはいけません。降りたら立ち止まらず、人の流れを乱さないように、すぐに移動しましょう



あしもとを よく みて のる。



てすりの ベルトを つかむ。



せんの うちがわに たつ。ながぐつ のときは とくに ちゅうい。



てや あたまを ださない。



おりたら たちどまらない。

7月号では「子どもの車内放置」について取り上げます。